

## ■ぽぽら春日部オープン4周年記念イベントを開催しました！

12月5日(土)、6日(日)に「ぽぽら春日部オープン4周年記念イベント」を開催しました。登録団体のうち39団体が参加し、ブース出展での活動紹介や体験、講演やコンサートを行いました。来場者数は2日間で5,300人。両日とも多くの方で賑わいました。

展示スペースでは、参加団体が来場者にお話を交えながら活動PRをしたり、いきがい大学・ふれあい大学を卒業したメンバーが、「昔の遊び」として、ベーゴマやメンコ作りで子ども達と楽しんでいました。また、参加団体が運営する恒例の「ぽぽらカフェ」では、コーヒー片手にイベントを気軽に楽しめると好評を得ていました。



来場者からは「楽しい催し物やっけていてうれしいです」「知らないことがまだまだたくさんある事に気付きました」という声があり、参加団体からは「多くの人と交流し話をする事が出来た」「少数の人ですが活動を知ってもらえることが出来た」などの意見がありました。これからも皆さんにとって有意義なイベントが開催できるといいと思います。

### 12月5日(土) 市民活動啓発講座

“学生から学ぶ～若者が世界を変える～”をテーマに、共栄大学の学生が取り組んできた「ツールドさいたま(※)」や「南三陸町へのボランティア」など、様々な事例報告を行いました。

※ツールドさいたま：世界最高峰のサイクルロードレース「ツール・ド・フランス」のさいたま市版



### 12月6日(日) 市民活動交流会

団体同士がお互いを知ることを目的として実施しました。ペアを作り、お互いが自分の団体を紹介し合う3分間スピーチを行いました。団体同士がお互いを知るだけでなく、自分の団体の課題を改めて考え「次の一歩」につながる機会になりました。

## ■新規登録団体を紹介します！ 2015年12月～2016年2月までに登録した団体です

埼葛地区PTA連絡協議会、会議ファシリテーター普及協会五霞支部、春日部手帳の会、FC Gois 春日部、NPO 法人おおきな木・ここからプロジェクト、春日部市卓球連盟、朝鮮通信使日光ロード、いきがい大学春日部学園 21 期校友会

～よろしくお祈りします！

### 春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」

案内図



使用時間：午前9時～午後9時30分  
休所日：毎週火曜日、年末年始(12/29～1/3)  
※火曜日と休日が重なった場合は開所し、その日の直後の平日が休所となります。

東武スカイツリーライン/アーバンパークライン「春日部駅」下車  
「春日部駅」西口から徒歩5分  
※駐車場(有料)は数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

# ぽぽら だより

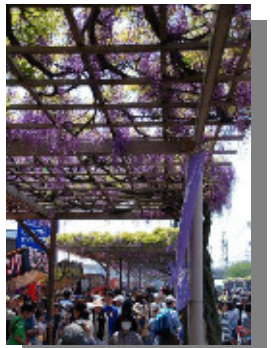


発行 年4回(6月、9月、12月、3月)  
春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」  
春日部市南1-1-7 ふれあいキューブ4階  
TEL:048-731-3550 FAX:048-734-1605  
E-mail: katsudo@city.kasukabe.lg.jp  
HP: http://kasukabe.genki365.net/

春日部市コミュニティ推進協議会主催事業

問合せ：事務局(ぽぽら春日部内：048-731-3550)

## 第35回春日部藤まつり



日時：4月24日(日) 10:30～16:00  
(雨天時29日(祝)に延期)

会場：春日部駅西口 ふじ通り(郵便局前～地方庁舎前交差点)

春日部駅西口に約1.1kmの藤棚が続く「ふじ通り」を舞台とした賑やかなお祭りです。マーチングバンドなどのパレード、流し踊り・和太鼓、ヒップホップダンス、よさこいソーランのほか、吹奏楽、マジック、エイサー、阿波踊りなどが各会場で繰り広げられます。沿道は多くの出店で賑わい、見て・食べて・買って・楽しむことができます。



※詳細は、4月上旬より配布いたしますプログラムをご覧ください。  
配布場所：市民活動センター、市内各公共施設、市内各店舗など

市民活動センターで活動する団体も  
藤まつりに出演します！

団体名：朝鮮通信使日光ロード  
平和善隣友好の精神を現代に呼び、日韓友好として、明日の平和を展望していくことができたらと願い「朝鮮通信使行列」を企画。仮装行列としてパレードに参加します！



### ■第43回古利根川清掃 を開催します！

日時：3月6日(日) 8:30~11:00  
(雨天時は13日(日)に延期)  
会場：市域古利根川両岸  
参加方法：古利根公園橋上に設置する実施本部で  
軍手とごみ袋を配布  
主催：春日部市コミュニティ推進協議会  
問合せ：事務局(ぽぽら春日部内 731-3550)

### ■利用者会議を行います！

日時：3月25日(金) 14:00~15:30  
会場：「ぽぽら春日部」6階 会議室4~6  
内容：①市民活動センターの利用について  
②意見交換会  
対象：市民活動センター利用・登録団体  
主催：市民活動センター「ぽぽら春日部」  
申込み：不要(直接お越しください)

### ■第43回ウィークエンドフランチ 小淵の歴史を語るなら忘れるなかれ、 幻の大寺院「不動院」と桐たんす

日時：3月12日(土)14:00~16:00  
会場：「ぽぽら春日部」6階 会議室5・6  
ゲスト：実松幸男さん(春日部市郷土資料館館長)  
福島貴代さん、早津純子さん(小淵在住)  
内容：江戸時代の小淵村の知られざる歴史。  
「不動院」という大きなお寺。桐たんす  
に深く関わる小淵。後半は、地元小淵の  
「旧宮本院」と「山田筆笥店」ゆかりの  
方も交えての、楽しい郷土の歴史話です。  
参加費：300円(コーヒー・紅茶付き)  
定員：40名  
主催：春日部まちづくり応援団  
(担当:藤井 090-8048-8059)  
◎予約は不要ですので、ぶらっとおいで下さい。

### イベントの報告&活動団体紹介

#### ■「未来の“春日部”を描く・・・」

月間イベント事業「まちづくり」では、日本ES  
開発協会がパネル展示を行いました。今回は、グ  
リーンフェスで子どもたちが「20XX年の未来に  
春日部で暮らす人・はたらく人」をテーマに描い  
た「未来のかすかび  
あん」を掲示しまし  
た。

子どもたちが、春日部の未来を想像して絵を描  
き、それを見た大人もまた、未来へのイメージを  
膨らませることがで  
きる内容でした。



#### ◆団体紹介「日本ES開発協会」◆

・・・企業の経営資源の一つである従業員が自社  
の仕事に誇りを持ち、志高くやる気をもって取り  
組む状態=ES(従業員満足)の高い状態を創り出  
すことで好業績を導くため、2008年4月に、  
社会保険労務士・キャリアコンサルタントといっ  
た「人的資源」を取り扱っている専門家が母体と  
なって設立されました。

グリーンフェスとは、日本ES開発協会の事業の  
一つであり、地域がさらに良くなるために、地域  
に目を向けてはたらく人を増やし、未来の春日部



↑今年度の様子

での暮らし方を考え  
くことを目的とし  
ています。  
毎年11月に開催  
し、今回で6回目と  
なりました。

### イベントの報告① 社会を変える若者になる~NPOで働くなってどういうこと?~

1月31日(日)14:00~16:30で「市  
民活動学習講座」を実施しました。今回は若手  
NPO 職員の事例報告ということもあり、若い世  
代の参加が目立ちました。

報告者は、宮代町進修館・コミュニティセンタ  
ーの指定管理者として働く「NPO 法人 MCA サ  
ポートセンター」の臼井聡氏、  
埼玉とうぶ若者サポートステー  
ションの受託者として若年者の  
就職支援事業を行っている「NP  
O 法人すだち」の服部亮氏と  
森田真帆氏。



↑臼井さん



報告では、就職先にNPO 法人  
を選んだきっかけ、働いて感じ  
ていることを話していただきま  
した。

←服部さんと森田さん

3人のお話では、業務内容は一般企業と大きな  
違いはないが、組織の小ささからくるフットワー  
クの軽さがあること、オールマイティを求められ  
ること、働き始めて心境が変わってきたこと、収  
入面・契約期間など不安もあるが、社会貢献とい  
うやりがいを感じるなどが語られました。

基調講演では「東京ボランティア・市民活動セ  
ンター」の相談担当専門員、森玲子氏に、NPO  
法人の基礎知識、NPO のお金、収益事業につい  
て解説していただきました。

市民活動学習講座に多くの若者が参加してい  
たことは、就職先選定にNPO 法人、市民活動団  
体やボランティ  
ア団体も候補に  
なっているとい  
う事を改めて実  
感しました。



### イベントの報告② 「あしたどうする きょうどうする~春日部~」

2月14日(日)13:30~16:30で「市  
民活動フォーラム」が開催されました。  
今回のフォーラムは「協働」をテーマに、行政と  
市民活動団体が協働することに注目して行われ  
ました。

まず、市総合政策部長の種村氏より、春日部市  
の「協働」について、市民参加推進条例や自治基  
本条例の説明があり、2つを合せ持っている自治  
体は全国でも1割程度という珍しい市だとい  
うお話がありました。市民とのパートナーシップが  
大切であると話す一方、距離感が難しいとも話し  
ていました。



基調講演では、明治大学教授の牛山氏より、地  
方自治が衰退していく中で、行政と市民がどう連  
携できるかについてお話をいただきました。

また、事例発表では3 団体が事例報告を行  
いました。

「武里団地地区青少年育成会」の矢島氏が「パ  
トぞうさん」という地域の見守り活動について、  
「かすかべ案内人の会」の清水氏が市や他団体と  
連携し春日部の魅力を伝える活動や中学生のボ  
ランティアを育成する活動について、「地域子育て  
支援協議会」の永田氏が子育てしやすいまちづ  
くり活動について発表を行いました。

発表後、牛山氏をファシリテーターとしてパネ  
ルディスカッションを行いました。

今回のフォーラムを通じて、各団体が「協働を  
意識せずに手弁当で“ボランティア”として多く  
の団体との関係性を築いてきた」という貴重な実  
体験を聞くことができました。